

事務事業評価シート

事務事業コード	026302	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	都市再生整備事業(気高地区)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	都市再生整備事業費(気高地区)			予算事業コード	01-07-05-01-32-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	気高地区
意図 (どのような状態にするために)	生活基盤の整備や地域内の定住対策の促進などにより、賑わいと活力のある地域生活拠点の再生整備を計り、安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。
手段 (どうするのか)	地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」などを活用し魅力ある居住環境を形成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①浜村駅前広場整備事業に伴う測量設計業務	①浜村駅前広場整備工事	①浜村駅前トイレ整備事業に伴う測量設計業務 ②浜村駅前トイレ整備工事	①市道勝見浜村線拡幅整備事業に伴う測量設計業務	①市道勝見浜村線拡幅整備工事
年度別実績	①気高駅前広場整備事業に伴う測量設計業務	①浜村駅前広場整備工事	①浜村駅前トイレ整備事業に伴う測量設計業務 ②浜村駅前トイレ整備工事	①市道勝見浜村線拡幅整備事業に伴う測量設計業務 ②浜村駅前トイレ整備工事(繰越)	①市道勝見浜村線拡幅整備工事 ②サイクリングロード案内板整備工事 ③事後評価	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	8,030	8,772	62,914	40,405	25,699
	直接経費 A	2,977	1,599	55,816	33,359	18,769
	国・県	1,200	659	24,941	11,231	7,016
	地方債	1,600	800	25,000	19,700	10,400
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	177	140	5,875	2,428	1,353	
人件費 B	5,053	7,173	7,098	7,046	6,930	
職員数の内訳	正規職員	0.70	0.98	0.98	0.98	0.98
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	気高駅前整備事業	業務	目標	1
			実績	1	1	1	1	0.5
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市計画係 0857-30-8323</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P152(都003)</p> <p>【事業の概要】 地域生活拠点の1つである「気高地区」において、「都市再生整備計画(気高地区)」に基づく生活基盤等の整備を進めることにより、中山間地域の暮らしを支え、安全で安心して暮らせる地域生活拠点の再生を図る。</p> <p>【事業の成果】 ○市道勝見浜村線拡幅整備事業(道路工事ほか)</p> <p>平成30年度 759千円 令和元年度 10,019千円 令和2年度 18,769千円 (翌年度繰越額 32,570千円 市道勝見浜村線拡幅整備事業ほか)</p> <p>【今後の課題・方向性】 気高地区の再生・活性化とともに持続可能な都市構造への再構築を図るため、以下の事業を令和3年度に繰越して実施する。 ・市道勝見浜村線拡幅整備事業 ・サイクリングロード案内板整備事業 ・事後評価</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	気高駅前整備事業	100%	100%	100%	100%	50%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	市道勝見浜村線改良工事はJR山陰本線と近接しており、JR西日本との協議において、鉄道保安要員(列車見張員)の配置を指示された。本工事と同時期に鉄道近接工事が集中したことにより、列車見張員の手配調整に不測の日数を要したため繰越となった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	市道勝見浜村線改良工事でサイクリングロード案内板整備工事が繰越せざるを得なかったため事後評価まで年度内の完了ができなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	市道勝見浜村線改良工事、サイクリングロード案内板整備工事及び事後評価は令和3年度に繰越となったが、いずれも令和3年度内に事業を完了する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	026400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	道路管理事業		所属名	都市整備部 道路課	

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%		
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%		
事業の 運営方法			0	0	会計区分	一般会計
	予算	予算事業名	道路管理費		予算事業コード	01-07-02-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市道利用者、地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	市道の安全な通行を確保するため
手段 (どうするか)	定期的な道路パトロール、道路および道路施設等の損傷個所の修繕、市道沿線の除草、植栽の剪定管理、冠水対策施設の維持管理、側溝浚渫、街路灯の補修等を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	472,907	482,216	291,795	498,610	503,391	
	直接経費 A	264,775	269,066	283,386	297,290	298,332	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	673
		地方債	0	0	0	4,900	0
		その他	54,255	65,645	64,188	57,508	57,603
一般財源	210,520	203,421	219,198	234,882	240,056		
人件費 B	208,132	213,150	8,409	201,320	205,059		
職員数の内訳	正規職員	28.00	28.00	0.00	28.00	29.00	
	嘱託職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	臨時職員	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	市道実延長	m	目標	1672126
			実績	1672126	1673894	1687328	1687628	1689618
	(指標の説明) 鳥取市が管理する市道の距離							
2	橋梁数	本	目標	1368	1368	1341	1348	1341
			実績	1368	1368	1341	1348	1341
	(指標の説明) 鳥取市が管理する橋の数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理係、維持第一係、維持第二係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P165（都029）</p> <p>【事業の概要】 道路及び道路施設の維持作業、損傷箇所の修繕を行い、市道を適切に管理する。</p> <p>【事業の成果】 定期的な道路パトロール、道路及び道路施設等の損傷箇所の修繕、市道沿線の除草、植栽の剪定管理、関連施設（鳥取駅広場、鳥取大学前駅広場、ポンプ場等）の維持管理、冠水対策施設維持管理、側溝浚渫、街路灯の補修等を直営若しくは業者等委託、資材支給等により実施。</p> <p>【今後の課題・方向性】 管理すべき道路施設の増加、市道延長の増加により、除草等の維持管理経費、老朽化による施設の修繕費というものが増加している。 デジタル社会の活用により増加する道路施設のコスト縮減などの方策を検討することが、今後必要と考える。</p> <p>※その他財源の使用料は、道路占用料 ※その他財源の手数料は、証明手数料 ※その他財源の諸収入は、道路賠償責任保険、電気代使用料収入及びコピー代等</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	市道実延長	100%	100%	100%	100%	100%
	2	橋梁数	100%	100%	100%	100%	100%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>光熱水費・除草等の維持管理費、施設の老朽化による修繕費が増加しており、デジタル技術等の活用によりコスト縮減等の方策を検討することが必要となっている。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	一般道補修事業		所属名	都市整備部 道路課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%		
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	一般道補修費		予算事業コード	01-07-02-02-03-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市道利用者、地域住民
意図 (どのような状態にするために)	路面損傷個所の補修並びに地域からの要望による道路修繕を行い、通行者の安全を確保するため
手段 (どうするか)	路面損傷等による事故発生の可能性がある個所を緊急に補修対応するとともに、地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路工事を実施する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修
事業費	年度別実績	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	
		①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	166,262	174,867	158,290	176,587	207,048	
	直接経費 A	159,043	167,548	151,047	169,397	199,977	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,919	0	0	0	0
		地方債	11,700	11,400	14,600	20,700	57,700
		その他	0	6,273	2,577	2,535	3,841
一般財源	144,424	149,875	133,870	146,162	138,436		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	対応件数	件	目標	31
			実績	31	36	39	43	56
	(指標の説明) 地区要望により対応した件数(地区要望の数や対象となる事案の数に変動があるため目標設定値はなし)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】維持第一係、維持第二係、新設改良係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P165(都030) 6月補正その②・P27(都004) 12月補正・P28(都003)</p> <p>【事業の概要】 地域からの要望による道路改良を行い、通行者の安全を確保する。</p> <p>【事業の成果】 地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路工事を実施する。</p> <p>平成30年度 151,047千円 令和元年度 169,397千円 令和2年度 199,977千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 近年、市道に関する地区要望一つをとっても、一斉清掃などの協働作業において、蓋の軽量化など多種多様の要望が寄せられており、適切かつ柔軟に対応が求められている。</p> <p>※その他財源の諸収入は、下水道マンホール蓋取替負担金</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	対応件数	100%	100%	100%	100%	156%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	<small>市道に関する要望・苦情が多種多様化しており、適切かつ柔軟に対応が求められている。また、件数も膨大である。地元調整等が進まない箇所等もあり、重要度、危険度等で、優先順位を明確にする必要がある。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	社会資本整備総合交付金事業		所属名	都市整備部 道路課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%		
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	社会資本整備総合交付金事業費			予算事業コード	01-07-02-03-05-06

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	社会資本整備総合交付金による市道整備
意図 (どのような状態にするために)	集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道を利用者の利便性向上を図るとともに、安全な道路環境を整えるため、改良、舗装補修、側溝修繕等を行う
手段 (どうするのか)	交付金等を活用し道路整備を推進する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事
年度別実績	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	
	《実績》 河原インター山手線ほか15路線	《実績》 河原インター山手線ほか9路線	《実績》 河原インター山手線ほか9路線	《実績》 河原インター山手線ほか9路線	《実績》 南岸線ほか7路線	《実績》 南岸線ほか3路線	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	647,559	455,447	153,829	170,238	141,634	
	直接経費 A	611,464	418,852	117,614	134,288	106,279	
	直接経費の財源内訳	国・県	238,175	220,980	63,502	69,058	57,472
		地方債	354,436	186,685	51,300	58,200	44,100
		その他	0	310	0	0	0
一般財源	18,853	10,877	2,812	7,030	4,707		
人件費 B	36,095	36,595	36,215	35,950	35,355		
職員数の内訳	正規職員	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	施工路線数	箇所	目標	24
	(指標の説明)		実績	16	10	5	8	4
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】新設改良係 0857-30-8531</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P166（都032）</p> <p>【事業の概要】 集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道の拡幅改良や新規整備を行うことにより、利用者の利便性向上を図るとともに、安全で快適な道路環境を整える。</p> <p>【事業の成果】 社会資本整備総合交付金（道路局）（交付率50%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中郷2号線外3件 <p>平成30年度 62,459千円 令和元年度 76,172千円 令和2年度 106,279千円 (翌年度繰越額 36,773千円 南岸線ほか2路線)</p> <p>【今後の課題・方向性】 交付金等を活用し道路整備等を推進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	施工路線数	67%	91%	83%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>社会資本整備総合交付金を効率的に活用し、安心・安全な道路を確保する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026700	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	防災・安全交付金事業		所属名	都市整備部 道路課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 内容	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	防災・安全交付金事業費		予算事業コード	01-07-02-03-05-07	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	防災・安全交付金による市道整備
意図 (どのような状態にするために)	安全で安心できる生活空間の整備のため、危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。
手段 (どうするか)	交付金等を活用し道路整備を推進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①防災・安全交付金による市道整備 ・道路舗装 ・側溝整備 ・橋梁設計 ・橋梁修繕 ・道路施設長寿命化 ・通学路整備	①防災・安全交付金による市道整備 ・道路舗装 ・側溝整備 ・橋梁設計 ・橋梁修繕 ・道路施設長寿命化 ・通学路整備	①防災・安全交付金による市道整備 ・道路舗装 ・側溝整備 ・橋梁設計 ・橋梁修繕 ・道路施設長寿命化 ・通学路整備	①防災・安全交付金による市道整備 ・道路舗装 ・側溝整備 ・橋梁設計 ・橋梁修繕 ・道路施設長寿命化 ・通学路整備	①防災・安全交付金による市道整備 ・道路舗装 ・側溝整備 ・橋梁設計 ・橋梁修繕 ・道路施設長寿命化 ・通学路整備
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	619,428	868,498	779,973	552,331	373,572
	直接経費 A	573,864	822,312	734,244	509,191	331,146
	国・県	294,976	440,304	357,798	189,129	138,101
	地方債	254,064	358,215	352,100	273,700	173,500
	その他	0	0	0	1,061	0
一般財源	24,824	23,793	24,346	45,301	19,545	
人件費 B	45,564	46,186	45,729	43,140	42,426	
職員数の内訳	正規職員	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	施工路線数	箇所	目標	40
			実績	34	35	23	23	24
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P167(都033) 6月補正その②・P28(都005) 12月補正・P28(都004)</p> <p>【事業の概要】 安全で安心できる生活空間の整備のため、橋梁点検や長寿命化計画に基づく橋梁修繕を行う。また、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。</p> <p>【事業の成果】 防災・安全交付金(道路局)(交付率66.7%、55%、50%)</p> <p>・日光浜村線外23件</p> <p>平成30年度 469,963千円 令和元年度 339,075千円 令和2年度 331,145千円 (翌年度繰越額 122,519千円 日光浜村線ほか6路線)</p> <p>【今後の課題・方向性】 交付金等を活用し道路整備等を推進する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	施工路線数	85%	80%	88%	70%	77%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	市財政との調整のため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> <small>防災・安全交付金を効率的に活用し、安心・安全な道路を確保する。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026900	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	配水施設整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 令和7年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市水道事業長期 経営構想
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	送水施設、配水池及び送配水管路
意図 (どのような状態 にするために)	平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため。
手段 (どうするのか)	計画的に送水施設、配水池及び送配水管路の整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工 業団地	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工 業団地 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工 業団地 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・賀露ポンプ場 ・徳尾、賀露系 ・米里、若葉台系 ・河原町山手系 ・河原町渡一本系	①送水施設整備 ・徳尾系 ・米里、若葉台系 ②送配水管路整備 ・河原町山手系 ・河原町渡一本系
年度別実績	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工 業団地	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工 業団地 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工 業団地 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・賀露ポンプ場 ・河原町山手系 ・若葉台系	①送水施設整備 ・賀露ポンプ場 ・徳尾、賀露系 ・米里、若葉台系 ②送配水管路整備 ・河原町山手系 ・河原町渡一本系	①送水施設整備 ・徳尾系 ・米里、若葉台系 ②送配水管路整備 ・河原町山手系 ・河原町渡一本系	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	387,265	82,268	208,052	193,818	286,848	
	直接経費 A	380,046	74,949	193,566	186,628	279,777	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	185,600	47,000	150,900	131,700	253,300
		その他	1,349	0	42,666	44,728	26,477
一般財源	193,097	27,949	0	10,200	0		
人件費 B	7,219	7,319	14,486	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	19.6
	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率		実績	19.6	23.5	33.4	42.2	56.4
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0857-53-7942</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため、送水施設、配水池、送配水管路の整備（新設、増設、改良等）を行う。（直接送水拡大、千代川横断複数化、配水管網整備・連絡管整備、工業団地への送配水施設整備）</p> <p>【事業の成果】 若葉台系送水管の千代川横断複数化完了 江山浄水場系の配水エリア拡大（河原町国英第1配水池系エリア） 徳尾系送水管の耐震管への布設替え</p> <p>【今後の課題・方向性】 令和3年度は、引き続き河原町渡一木系の送配水管整備、徳尾系送水管の耐震管への布設替えを計画的に行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	事業進捗率	100%	91%	96%	97%	95%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>令和2年度は概ね計画通り事業を進捗することができ、江山浄水場系の配水エリアを拡大することができた。令和3年度以降も引き続き計画的に直接送水拡大、千代川横断複数化、配水管網整備・連絡管整備を行っていく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	027000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	震災対策整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 令和7年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市水道事業長期 経営構想
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	老朽化した水道管、基幹管路及び応急給水管路上の単独水管橋、市内41箇所の応急給水拠点・施設
意図 (どのような状態 にするために)	地震などの災害に強い水道施設にするため。
手段 (どうするのか)	計画的に耐震管への布設替え等を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強
事業費	年度別実績	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		342,136	219,136	429,299	543,818	518,430
直接経費 A		320,479	197,179	400,327	515,058	497,217
直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	25,702	36,657
	地方債	97,400	120,000	263,000	256,700	290,300
	その他	0	0	135,537	196,956	118,560
	一般財源	223,079	77,179	1,790	35,700	51,700
人件費 B		21,657	21,957	28,972	28,760	21,213
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	4.00	4.00	3.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	6.1
	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率		実績	6.1	9.9	17.5	27.3	36.8
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0587-53-7942</p> <p>【10次総の施工体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 地震などの災害に強い水道施設とするため、導送配水管の耐震管への更新、水道施設・管路の耐震補強、応急給水拠点の整備を行う。 導送配水管においては、漏水事故の発生率の高い塩化ビニル管や濁水発生の原因となっている老朽化した鋳鉄管を優先して耐震管に布設替える。また、単独水管橋の耐震診断・耐震補強計画に基づき、補強が必要なものは計画的に耐震補強工事を実施する。 また、市内41箇所の応急給水拠点・施設においては、優先的に整備を行う順序を定め、令和元年度から事業に着手する。</p> <p>【事業の成果】 本年度は10か所の応急給水拠点の整備を行った。また、計画的に老朽管更新、耐震補強工事を行った。令和2年度末で令和7年度までの事業費に対する進捗率は36.8%となっている。</p> <p>【今後の課題・方向性】 現在、老朽管として位置付けしている鋳鉄管(CIP)、塩化ビニル管(TSVP)及び鋼管(SP)については、令和5年度解消を目標に布設替えを行っているが、令和6年度以降も老朽化した導送配水管の耐震管への布設替えを計画的に行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	事業進捗率	100%	87%	99%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>令和元年度より着手している応急給水拠点整備事業について、本年度は10か所の整備が完了した。令和3年度以降も老朽管の更新、耐震補強及び応急給水拠点整備を計画的に行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	浄水施設整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成31年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市水道事業長期 経営構想
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域浄水施設、水質検査室
意図 (どのような状態 にするために)	安定した水質を確保するため。
手段 (どうするのか)	青谷地域浄水施設及び水質検査室の早期完成。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①水質検査室建設 ②水質検査室建設	①水質検査室建設 ②水質検査室建設	①水質検査室建設(場 内整備)
年度別実績	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①水質検査室建設 ②水質検査室建設	①水質検査室建設(場 内整備)	①水質検査室建設(場 内整備)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	126,355	575,229	73,972	398,041	20,566	
	直接経費 A	111,917	560,591	66,729	390,851	13,495	
	直接経費の財源内訳	国・県	36,394	170,949	12,129	0	0
		地方債	37,400	185,500	37,300	203,300	0
		その他	37,400	185,500	0	0	0
一般財源	723	18,642	17,300	187,551	13,495		
人件費 B	14,438	14,638	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				事業進捗率	%	目標	10.6	58.7
1	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率(平成30年 総事業費変更)	実績	10.6	58.7	64.6	98.7	100	
		目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0857-53-7942、浄水課施設係 0857-53-7962</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 青谷地域上水道の鳴滝水源及び不動山水源の原水からクリプトスポリジウム指標菌が検出されたことから、その対策として膜ろ過施設浄水場を建設する(H30.7月供用開始を以て事業完了)。 老朽化し、耐震基準を満たしていない現在の水質検査室を江山浄水場へ移転新築し、簡易水道事業の統合に伴う業務量の増加などに対応する。</p> <p>【事業の成果】 水質検査棟に係るすべての整備を終え、令和2年10月に新水質検査棟での水質検査業務を開始することができた。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	事業進捗率	100%	100%	81%	99%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	計画どおり場内整備を終え、令和2年10月に新水質検査棟での水質検査業務を開始することができた。		
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>			

事務事業評価シート

事務事業コード	027201	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	下水道等事業(管渠費)		所属名	下水道部 下水道企画課	

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	下水道法 鳥取市下水道等事業経営戦略(平成29年度～平成38年度)
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%		
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	運営方法	直営
			0	0	会計区分	その他
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	未普及解消事業：下水道未普及地域の管渠敷設等の実施。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐため雨水対策の実施。 管渠改築事業：管渠の地震対策及び長寿命化対策の実施。
意図 (どのような状態にするために)	未普及解消事業：市街化区域及び公共水域の水質保全を図る。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐ。 管渠改築事業：管渠の安全性及び信頼性を高める。
手段 (どうするか)	未普及解消事業：汚水幹線・準幹線・枝線等の整備。 浸水対策事業：側溝・雨水管の整備。 管渠改築事業：管渠の診断及び更生。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,306,030千円	①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,779,980千円	①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,538,000千円	①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,576,000千円	①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,541,000千円	
年度別実績	①実績:1,112,990千円	①実績:1,263,890千円	①実績:1,722,045千円	①実績:1,493,923千円	①実績:1,108,167千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,210,837	1,355,682	1,808,961	1,580,203	1,193,019	
	直接経費 A	1,112,990	1,263,890	1,722,045	1,493,923	1,108,167	
	直接経費の財源内訳	国・県	352,782	340,652	474,437	436,451	384,764
		地方債	679,507	814,174	1,162,603	990,682	636,542
		その他	51,308	109,064	85,005	66,790	86,861
一般財源	29,393	0	0	0	0		
人件費 B	97,847	91,792	86,916	86,280	84,852		
職員数の内訳	正規職員	13.00	12.00	12.00	12.00	12.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	9.3
	(指標の説明) 事業費の総額に対する進捗率		実績	7.9	16.9	29.2	39.83	47.42
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】下水道建設課建設第1係 0857-30-8396、建設第2係 0857-30-8397</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 下水道等事業会計(企業会計) 当初予算・2月補正</p> <p>【事業の概要】 未普及解消事業：下水道未普及地域の管渠敷設等の実施。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐため雨水対策の実施。 管渠改築事業：管渠の地震対策及び長寿命化対策の実施。</p> <p>【事業の成果】 普及解消事業：市街化区域及び公共水域の水質保全を図る。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐ。 管渠改築事業：管渠の安全性及び信頼性を高める。</p> <p>【今後の課題・方向性】 未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	事業進捗率	85%	77%	89%	90%	86%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027202	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	下水道等事業(ポンプ場費)		所属名	下水道部 下水道企画課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	下水道法 鳥取市下水道等 事業経営戦略(平成29年度～平 成38年度)
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	その他
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ポンプ場改築事業：ポンプ場の地震対策及び長寿命化対策の実施。
意図 (どのような状態 にするために)	ポンプ場改築事業：ポンプ場の安全性及び信頼性を高める。
手段 (どうするのか)	ポンプ場改築事業：ポンプ場の長寿命化対策及び計画策定。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:115,600千円	①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:88,000千円	①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:5,000千円	①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:117,490千円	①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:275,636千円	
年度別実績	①実績:111,831千円	①実績:45,900千円	①実績:126,400千円	①実績:67,690千円	①実績:365,890千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	133,488	67,857	148,129	96,450	394,174	
	直接経費 A	111,831	45,900	126,400	67,690	365,890	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	50,300	22,950	63,200	33,845	181,395
		地方債	52,200	22,950	48,250	33,845	181,395
		その他	31	0	14,950	0	3,100
一般財源	9,300	0	0	0	0		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	28,760	28,284		
職員数の 内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	4.00	4.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	4.1
	(指標の説明) 事業費の総額に対する進捗率		実績	4	5.6	10.1	12.52	25.54
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 下水道企画課企画係 0857-30-8384</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 下水道等事業会計(企業会計) 当初予算・2月補正</p> <p>【事業の概要】 ポンプ場改築事業:ポンプ場の地震対策及び長寿命化対策の実施。</p> <p>【事業の成果】 ポンプ場改築事業:ポンプ場の安全性及び信頼性を高める。</p> <p>【今後の課題・方向性】 ポンプ場改築事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	事業進捗率	98%	77%	136%	108%	119%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画していた施設整備を次年度から前倒したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>ポンプ場改築事業の内容等精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027203	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	下水道等事業(処理場費)		所属名	下水道部 下水道企画課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	下水道法 鳥取市下水道等事 業経営戦略(平成29年度～平 成38年度)
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	その他
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	処理場改築事業：処理場の地震対策及び長寿命化対策の実施。 水質保全事業：水処理施設等整備の実施。
意図 (どのような状態 にするために)	処理場改築事業：処理場の安全性及び信頼性を高める。 水質保全事業：公共用水域の水質保全及び水循環を構築する。
手段 (どうするか)	処理場改築事業：処理場各施設の診断及び改修。 水質保全事業：処理場各施設の改修。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①処理場改築事業・水 質保全事業の実施。 計画:631,000千円	①処理場改築事業・水 質保全事業の実施。 計画:657,900千円	①処理場改築事業・水 質保全事業の実施。 計画:1,130,035千円	①処理場改築事業・水 質保全事業の実施。 計画:1,260,185千円	①処理場改築事業・水 質保全事業の実施。 計画:1,444,271千円	
年度別実績	①実績:467,607千円	①実績:165,815千円	①実績:207,192千円	①実績:571,576千円	①実績:1,530,790千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	489,264	187,772	228,921	600,336	1,559,074	
	直接経費 A	467,607	165,815	207,192	571,576	1,530,790	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	232,367	84,847	92,064	302,754	834,203
		地方債	221,200	77,332	115,128	263,674	681,983
		その他	94	195	0	5,148	14,604
一般財源	13,946	3,441	0	0	0		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	28,760	28,284		
職員数の 内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	4.00	4.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	3.2
	(指標の説明) 事業費の総額に対する進捗率		実績	2.4	3.3	4.3	7.25	15.11
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 下水道企画課企画係 0857-30-8384</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 下水道等事業会計(企業会計) 当初予算・2月補正</p> <p>【事業の概要】 処理場改築事業：処理場の地震対策及び長寿命化対策の実施。 水質保全事業：水処理施設等整備の実施。</p> <p>【事業の成果】 処理場改築事業：処理場の安全性及び信頼性を高める。 水質保全事業：公共用水域の水質保全及び水循環を構築する。</p> <p>【今後の課題・方向性】 処理場改築事業・水質保全事業の内容等精査し、事業費の縮減を図り継続して行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	事業進捗率	75%	50%	35%	38%	57%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画していた施設整備を次年度へ繰り越したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	目標としていた施設整備を次年度へ繰り越したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>達成率が目標を下回っている理由として、当初想定していないことが生じたことにより事業の繰越が発生したほか、国費の交付率の低下により予定した事業費が確保できなかったことが原因である。R2単年度では目標事業費を上回っており、今後も経営戦略に基づきながら処理場改築事業・水質保全事業の内容等を精査し、事業費の縮減と平準化を図り継続して行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027301	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域水道整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成29年度 ~ 令和18年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	
予算	予算事業名		0	0	予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	統合前の簡易水道の浄水施設、配水池及び送配水管等
意図 (どのような状態 にするために)	統合前の簡易水道の平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため
手段 (どうするのか)	統合前の簡易水道の浄水施設、配水池及び送配水管路の整備を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①猪子:飲料水供給施設測量設計 ②蔵見上:用地取得 ③口佐治:浄水施設整備 ④津無:用地取得 ⑤鬼入道:送水施設整備	<水道事業へ統合>	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①猪子:飲料水供給施設測量設計 ②蔵見上:用地取得 ③口佐治:浄水施設整備 ④津無:用地取得 ⑤鬼入道:送水施設整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水池整備 ④送配水管路整備	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	206,776	681,847	764,228	776,529	844,275	
	直接経費 A	170,681	645,252	728,013	747,769	815,991	
	直接経費の財源内訳	国・県	8,594	0	0	65,692	11,965
		地方債	160,150	321,900	470,700	325,900	338,100
		その他	1,193	0	235,510	271,877	453,926
一般財源	744	323,352	21,803	84,300	12,000		
人件費 B	36,095	36,595	36,215	28,760	28,284		
職員数の内訳	正規職員	5.00	5.00	5.00	4.00	4.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	新規に事業着手した簡易水道事業等及び地域の数	施設	目標	5
	(指標の説明)		実績	5	0	0	0	0
2	事業進捗率		目標	0	8.5	20.5	31.9	42.5
			実績	0	8.5	18.1	28	38.8
3	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0857-53-7942</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平成29年4月の事業統合に伴い、旧簡易水道事業等の残された整備を引き継ぐとともに、統合後20年間の旧簡易水道等給水区域について、平成29年度、新たに「地域水道整備計画」を策定し、優先順位を付けて施設整備工事を実施している。</p> <p>【事業の成果】 令和2年度は各旧簡易水道地域において整備を行った。 江山浄水場系の配水エリア拡大のために行っていた施設整備を終え、猪子・宇倍野・岩戸細川の各地域へ配水を開始した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため、引き続き事業を進める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	新規に事業着手した簡易水道事業等及び地域の数	100%				
	2	事業進捗率		100%	88%	88%	91%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>計画していた施設や管路整備を予定どおり進めることができました。今後も計画的に事業を進める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	緑化推進事業		所属名	都市整備部	都市環境課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	外部委託
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	緑化推進事業費		予算事業コード	01-07-05-01-36-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	緑化活動を行う者
意図 (どのような状態 にするために)	緑化知識の定着及び緑化技術の向上
手段 (どうするのか)	講習会の実施及び補助金等を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		年度別実績	①～⑤の全てを実施完了した。	①～⑥の全てを実施完了した。	①～④については実施完了した。 ⑤については実績なし	①緑のサブポート育成・ミニチュラルガーデン花壇設置 ②山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ③広場芝生化への補助(実績なし)
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	16,076	18,237	15,797	12,353	11,624
	直接経費 A	8,857	10,918	8,554	5,163	4,553
	国・県	881	1,177	0	22	0
	地方債	0	0	0	0	0
直接経費の財源内訳	その他	476	16	19	7	2
	一般財源	7,500	9,725	8,535	5,134	4,551
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	ナチュラルガーデン倶楽部育成事業(参加人数)	人	目標	30
	(指標の説明)		実績	23	17	18	26	25
2	ミニナチュラルガーデン設置箇所(公園、小学校など)	箇所	目標	12	14	13	8	8
	(指標の説明)		実績	12	13	11	9	7
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 景観緑化係 0857-30-8342</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P163（都025）</p> <p>【事業の概要】 緑化知識の普及や緑化意識の高揚に資するため、平成25年に全国都市緑化フェアを開催した。全国都市緑化フェアの開催を契機として、緑化知識の定着及び緑化技術の向上を図る。また、湖山池公園を中心に緑化施策を展開し、緑豊かなガーデンシティ鳥取市として、住みやすい街づくりを推進する。</p> <p>【事業の成果】 ナチュラルガーデン維持管理業務、緑化推進事業、山陰山陽花めぐり協議会負担金など</p> <p>平成30年度 8,554千円 令和元年度 5,163千円 令和2年度 4,553千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も緑化知識の定着及び緑化技術の向上を図るため、事業を継続する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、書籍販売収入</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	ナチュラルガーデン倶楽部育成事業(参加人数)	77%	68%	72%	104%	100%
	2	ミニナチュラルガーデン設置箇所(公園、小学校など)	100%	93%	85%	113%	88%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>緑化知識の普及や緑化意識の高揚に資するため緑化施策を展開しつつ、緑豊かで住みやすい街づくりを推進する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027500	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	公園芝生化推進事業		所属名	都市整備部 都市環境課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	外部委託
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	公園芝生化推進事業費			予算事業コード	01-07-05-04-12-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園、公共空地
意図 (どのような状態 にするために)	都市公園等の芝生化
手段 (どうするのか)	地域住民等と協働して、芝苗(ポット苗)の植付から、水やり、芝刈りなどの維持管理までを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡ ②芝刈り機購入	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡ ②芝刈り機購入	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡ ②芝刈り機購入	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡
年度別実績	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 7箇所 芝生化面積 7,940㎡ ②芝刈り機購入 乗用 1台 ハンドガイド 1台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 7箇所 芝生化面積 7,000㎡ ②芝刈り機購入 乗用 3台 ハンドガイド 1台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 3箇所 芝生化面積 7,000㎡ ②芝刈り機購入 乗用 3台 ハンドガイド 3台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 6箇所 芝生化面積 22,900㎡ ②芝刈り機購入 乗用 1台 ハンドガイド 3台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 6箇所 芝生化面積 21,000㎡ ②芝刈り機購入 ハンドガイド 4台		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	16,684	18,861	21,360	32,426	27,658	
	直接経費 A	9,465	11,542	14,117	25,236	20,587	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,856	1,925	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	7,609	9,617	14,117	25,236	20,587		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				[RPI]市民との協働による身近な公園の芝生化数	カ所	目標	120	130
			実績	124	131	134	145	151
	(指標の説明) 芝生化を進める公園等の数。基準値はH26実績							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】公園係 0857-30-8344</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P164（都028）</p> <p>【事業の概要】 既存の都市公園、公共空地进行を芝生化することにより、草刈り等の維持管理費用の削減を図る。 市民が直接事業に参加することにより「協働」意識の高揚を図りつつ、芝生化による安全快適な遊び場の提供、環境保全などの効果を高める。</p> <p>【事業の成果】 公園等芝生化推進業務 平成30年度 14,117千円 令和元年度 25,236千円 令和2年度 20,587千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民との協働による芝生化により、安全安心な環境づくりを推進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】市民との協働による身近な公園の芝生化数	103%	101%	96%	97%	97%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>既存の都市公園、公共空地进行を芝生化することにより安全で快適な遊び場を提供し、緑化意識の高揚が図られているが、維持管理に必要な芝刈機が不足している状況がある。適切な管理を行うため、芝刈機の更新・購入を計画的に行う必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	公園整備事業		所属名	都市整備部	都市環境課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	公園整備事業費			予算事業コード	01-07-05-03-04-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園施設
意図 (どのような状態 にするために)	安全で安心して利用できる公園を提供
手段 (どうするのか)	鳥取市公園施設長寿命化計画に基づいた遊具等の更新工事

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施
年度別実績	①公園整備事業 ・公園施設更新工事 ・千代水緑地植栽工事 ・防災井戸設置工事 ・国府町桜づつみ公園整備工事	①公園整備事業 ・公園施設更新工事 ・防災井戸設置工事 ・鹿野町城跡公園安全補修工事	①公園整備事業 ・公園施設更新工事 ・防災井戸設置工事 ・東富安公園テニスコート更新工事	①公園整備事業 ・公園施設更新工事	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	87,074	146,018	179,207	105,438	94,720	
	直接経費 A	72,636	131,380	164,721	91,058	80,578	
	直接経費の財源内訳	国・県	30,051	68,998	65,852	44,999	39,636
		地方債	35,100	53,600	87,300	41,400	18,300
		その他	0	0	0	0	293
一般財源	7,485	8,782	11,569	4,659	22,349		
人件費 B	14,438	14,638	14,486	14,380	14,142		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	長寿命化計画に基づく公園施設更新箇所数	箇所	目標	12
			実績	12	25	17	24	10
	(指標の説明) 長寿命化計画に基づき施設更新を行う公園数(基準値はH27実績)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 公園係 0857-30-8344</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P163（都026）</p> <p>【事業の概要】 社会資本整備総合交付金（都市公園事業）、起債等を活用し、公園事業を推進する。</p> <p>【事業の成果】 公園施設更新工事（交付金事業）等 平成30年度 164,721千円 令和元年度 91,058千円 令和2年度 80,578千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民ニーズに対応しつつ、社会資本整備総合交付金などを活用しながら、公園施設長寿命化計画による施設更新を行い、安全安心な公園整備を推進する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、物件移転補償費</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	長寿命化計画に基づく公園施設更新箇所数	100%	100%	100%	150%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

社会資本整備総合交付金など有利な財源を活用しながら、公園施設の更新などを推進する。

事務事業評価シート

事務事業コード	027700	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	街なみ環境整備事業		所属名	都市整備部 都市環境課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成31年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 内容	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	街なみ環境整備事業費		予算事業コード	01-07-05-01-23-10	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	城下町の歴史的貴重な資源が残る地域において
意図 (どのような状態にするために)	観光入込み客数の増加を図り、住民の定住化、観光振興による地域活性化に繋げるため
手段 (どうするか)	街なみ景観の維持、向上を図るため、歴史的特性を活かした街なみ整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	年度別実績	<<久松地区>> ①用地取得 <<鹿野地区>> ④美舗装化工事	<<久松地区>> ①電線類地中化工事 ②建物・立木補償 ③既設管移設補償 <<鹿野地区>> ④美舗装化工事	<<久松地区>> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 ④既設管移設補償 <<鹿野地区>> ④美舗装化工事	<<久松地区>> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 ④既設管移設補償 <<鹿野地区>> ④住宅等修景補助	<<久松地区>> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 <<鹿野地区>> ④住宅等修景補助
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	15,220	139,374	166,633	336,131	215,719
	直接経費 A	5,835	129,859	157,217	326,784	206,527
	国・県	4,404	96,924	85,900	126,123	98,971
	地方債	1,300	31,200	65,900	180,500	96,800
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	131	1,735	5,417	20,161	10,756
人件費 B	9,385	9,515	9,416	9,347	9,192	
職員数の内訳	正規職員	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	久松地区街なみ環境整備事業	箇所	目標	0
			実績	0	0	0	0	1
	(指標の説明) 1つの区域を定め城下町の歴史的景観に配慮した道路整備を行う事業であり、完了予定年度に目標値を設定							
2	鹿野地区街なみ環境整備事業	箇所	目標	0	0	0	1	1
			実績	0	0	0	1	0
	(指標の説明) 1つの区域を定め城下町の歴史的景観に配慮した街なみ整備を行う事業であり、完了予定年度に目標値を設定							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 景観緑化係 0857-30-8342</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>【事業の概要】 城跡、お堀端の特性を活かした街なみ整備により、観光振興による地域活性化、地域文化の伝承、住民の定住化促進を図る。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 61,800千円 (久松地区) 補償及び整備工事 (鹿野地区) 舗装工事 令和元年度 152,111千円 (久松地区) 補償及び整備工事 令和2年度 206,527千円 (繰越予算) 補償及び整備工事</p> <p>【今後の課題・方向性】 城下町の特徴を踏まえながら、街なみ景観の保存に取り組む。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	久松地区街なみ環境整備事業					100%
	2	鹿野地区街なみ環境整備事業				100%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	鹿野地区街なみ環境整備に関する事業申請が無かったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>歴史・文化的な景観の保全、調和を図り、魅力あるまちづくりを推進し住民の定住化を促進する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027800	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	都市公園等管理事業		所属名	都市整備部	都市環境課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	都市公園等管理費		予算事業コード	01-07-05-04-01-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園、公共空地
意図 (どのような状態 にするために)	市民に対して安全・安心な憩いの広場を提供し、公園の利用促進を図る。
手段 (どうするのか)	都市公園等の維持管理業務を指定管理者等に委託する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理
事業費	年度別実績	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理
	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の 財源内訳	事業費(A+B)	219,842	234,506	226,076	237,736	237,358
	直接経費 A	205,404	219,868	211,590	223,356	223,216
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	5,600	0	0	0
	その他	6,372	4,369	4,710	3,890	3,375
一般財源	199,032	209,899	206,880	219,466	219,841	
人件費 B	14,438	14,638	14,486	14,380	14,142	
職員数の 内訳	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	鳥取市が管理している都市公園数	箇所	目標	145	146	146	146	146
				実績	145	146	146	146
(指標の説明) 鳥取市が管理している都市公園数(基準値はH27実績)								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 公園係 0857-30-8344</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P164（都027）</p> <p>【事業の概要】 都市公園等の維持管理業務を適正・迅速に行うことにより、安全・安心な憩いの場を市民に提供する。また、指定管理者制度を導入し、指定管理者の創意工夫に基づき民間的な要素を取り入れた質の高い住民サービスを提供し、経費削減、業務の効率化を図る。</p> <p>【事業の成果】 都市公園等指定管理、公共空地維持管理業務 平成30年度 211,590千円 令和元年度 223,356千円 令和2年度 223,216千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 管理の重要性が増していく中で、指定管理者制度を活用するなど効率的な公園管理を実施する。</p> <p>※その他財源の使用料は、公園使用料及び占用料 ※その他財源の諸収入は、自動販売機収入</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取市が管理している都市公園数	100%	100%	100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>適切な維持管理を行い、安全で安心できる施設環境を確保する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027900	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	空家等対策事業		所属名	都市整備部 建築指導課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市空家等の適切な管理に 関する条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	補助金交付
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	空家対策事業費		予算事業コード	01-07-01-02-21-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	管理不全な状態にあり、当課より必要な措置を講じるよう指導、勧告された戸建住宅。
意図 (どのような状態 にするために)	放置され老朽し、倒壊等のおそれのある空家等から、市民の暮らしの安全・安心を確保する。
手段 (どうするのか)	所有者等に対して空家の管理について必要な措置を講じるよう指導等を行い、空家を放置することの危険性を認識させ改修等適正管理を促し、除却を行う者に対して補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行
年度別実績	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却8件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:執行1件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却5件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却7件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却3件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却8件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	10,722	10,425	22,440	10,231	16,659	
	直接経費 A	3,503	3,106	13,151	3,041	9,588	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,131	750	5,735	1,477	3,282
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,371	2,356	4,797	1,564	4,249
一般財源	1	0	2,619	0	2,057		
人件費 B	7,219	7,319	9,289	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	危険である空家を割り出し改善指導を行っていく。	件	目標	10
	(指標の説明) 鳥取市空き家等除却事業補助金の交付件数		実績	8	5	7	3	8
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 建築指導係 0857-30-8362</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P170（都039）</p> <p>【事業の概要】 ①空家等対策協議会の開催（委員8名） （実績）平成30年度：3回 令和元年度：2回 令和2年度：3回 ②補助金名：空家等除却事業費補助金 目的：空家の所有者等に対し、必要な指導又は協力要請を行い、災害を未然に防止するとともに良好な景観及び生活環境の創生に寄与する （実績）平成30年度：7件 令和元年度：3件 令和2年度：8件</p> <p>【今後の課題・方向性】 特定空家等に対しては、指導通知等で適切に管理して頂くよう所有者等へ促し安全で安心な地域づくりを促進する。</p> <p>※その他財源の手数料は、建築確認申請手数料及び開発行為許可申請手数料</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	危険である空家を割り出し改善指導を行っていく。	80%	50%	88%	30%	80%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	空家等除去の補助申請数が8件で予定より2件少なかつた。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	空家等除去の補助申請数8件すべてに補助。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>適切な管理が行われていない特定空家等が防災、衛生等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、所有者に対して引き続き危険な空き家解消に向けた指導等を行う必要がある。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	028000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	定期借地権付土地分譲制度による地域活性化事業		所属名	都市整備部	建築住宅課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成25年度～全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	定期借地権付土地分譲事業費		予算事業コード	01-02-01-06-02-06	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷町望町団地（鳥取県住宅供給公社所有）及び鹿野町湯川団地（鳥取市土地開発公社所有）
意図 (どのような状態 にするために)	分譲を促進し、団地内の街なみの形成を促進し、地域活性化を図るため
手段 (どうするのか)	従来の買い取りによる分譲に加えて、定期借地権付分譲制度を導入する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地
年度別実績	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 1件 ・鹿野町湯川団地 0件	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 1件 ・鹿野町湯川団地 2件	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 1件	①定期借地権付き土地分譲 ・0件	①定期借地権付き土地分譲 ・0件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,697	30,986	11,588	2,594	3,562	
	直接経費 A	4,478	23,667	4,345	437	1,441	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	16	122	434	437	1,441
一般財源	4,462	23,545	3,911	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	定期借地権付土地分譲	区画	目標	2
			実績	1	3	1	0	0
	(指標の説明) 青谷町望町団地・鹿野町湯川団地で毎年度各1区画の分譲を目指す。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅係 0857-30-8371</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P170(都040)</p> <p>【事業の概要】 平成24年度より「定期借地権付土地分譲制度」を導入し、青谷町望町団地(所有：鳥取県住宅供給公社)及び鹿野町湯川団地(所有：鳥取市土地開発公社)の分譲促進を図っている。 ○定期借地条件 借地期間：51年(借地期間50年+建物撤去期間1年) 借地保証料：100万円(建物撤去後、土地を返還又は購入の場合は無利息で全額返還) 貸付賃料：土地価格の約1.5%(年額)(公社から鳥取市が買い上げ借受人に貸付)</p> <p>【事業の成果】 令和2年度に定期借地権賃料を引き下げた。また、鳥取県住宅供給公社及び鳥取市土地開発公社と協力し、テレビCM、市報及びホームページ等を通じ広報活動を行った。 ○分譲実績：平成30年度 1件(望町団地) 令和元年度 0件 令和2年度 0件</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県住宅供給公社及び鳥取市土地開発公社とともに、鳥取西道路の開通による利便性の向上等を踏まえ、広報・PRに力を入れ、更なる分譲促進を図る。</p> <p>※その他財源の財産収入は、土地貸付収入</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	定期借地権付土地分譲	50%	150%	50%		
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	分譲実績がなかったため
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	分譲実績がなかった

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>令和2年度に賃料を引き下げたことで、今後分譲促進が期待される。テレビCM等、多くの人に周知できる広報戦略を引き続き図り、分譲の更なる促進を図る。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	028100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	福祉のまちづくり推進事業		所属名	都市整備部 建築指導課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	バリアフリー法、鳥取県福祉のまちづくり条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	補助金交付
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	福祉のまちづくり推進事業費			予算事業コード	01-07-01-02-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	バリアフリー法、及び鳥取県福祉のまちづくり条例による特定建築物。
意図 (どのような状態にするために)	高齢者、身障者等を取り巻く様々な障壁を除去し、福祉のまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	改修等を行う事業主に補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	
年度別計画							
年度別実績		①補助金交付件数 8件	①補助金交付件数 6件	①補助金交付件数 6件	①補助金交付件数 1件	①補助金交付件数 3件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,718	15,687	12,545	3,678	8,032	
	直接経費 A	8,108	12,027	8,923	83	4,496	
	直接経費の財源内訳	国・県	6,075	9,013	6,687	61	2,246
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	2,500	2,236	0	0
	一般財源	2,033	514	0	22	2,250	
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	実施件数	件	目標	5	5	5	5	5
				実績	8	6	6	1
(指標の説明) 鳥取市福祉のまちづくり推進事業補助金を活用して実施した件数。								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 審査係 0857-30-8361</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P168（都035）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：福祉のまちづくり推進事業補助金 目的：特定建築物のバリアフリー化を促進し、高齢者、障がい者等の住みよいまちづくりを促進する。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度：6件 令和元年度：1件 令和2年度：3件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民からの相談や要望の状況を的確に把握し、県と連携して事業推進に努める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	実施件数	160%	120%	120%	20%	60%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>補助金申請件数が3件で予定より2件少なかったものの、1件は助成項目が多岐に渡り実質は4件に相当する。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>補助金申請数が3件で、年間目標を下回った。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>バリアフリーを充実し、高齢者、身障者が生きがいを持ちながら生活できる社会の実現のために継続的に事業を行う必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	028200	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	施設管理業務委託事業		所属名	都市整備部 建築住宅課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	外部委託
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	施設管理業務委託事業費			予算事業コード	01-07-06-01-02-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市営住宅(大森団地・湖山団地・田島団地・湯所団地)…Ⅰ期 市営住宅(徳吉団地)…Ⅱ期 市営住宅(旭町団地)…Ⅲ期 市営住宅(賀露団地)…Ⅳ期
意図 (どのような状態 にするために)	修繕受付などについて、迅速かつ適切に対応することで住民サービスの向上を図るため
手段 (どうするか)	施設管理業務をノウハウを有する民間の賃貸住宅管理会社にモデル的に委託する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別実績	①公営住宅管理 市営 43団地 2,156戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 11団地 223戸
事業費	年度別実績	①公営住宅管理 市営 43団地 2,156戸 県営 13団地 237戸 《うち、外部委託による効率的管理》 計 6団地 1,120戸 ・4団地 392戸 ・1団地 448戸 ・1団地 280戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸 《うち、外部委託による効率的管理》 計 6団地 1,120戸 ・4団地 392戸 ・1団地 448戸 ・1団地 280戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸 《うち、外部委託による効率的管理》 計 6団地 1,120戸 ・4団地 392戸 ・1団地 448戸 ・1団地 280戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 12団地 237戸 《うち、外部委託による効率的管理》 7団地 計1,375戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 12団地 237戸 《うち、外部委託による効率的管理》 7団地 計1,375戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,103戸 県営 10団地 217戸 《うち、外部委託による効率的管理》 7団地 計1,375戸
	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	54,503	43,084	42,464	58,067	62,444	
	直接経費 A	50,893	39,424	38,842	54,472	58,908	
	直接経費の財源内訳						
	国・県	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
その他	50,893	39,424	38,842	54,472	58,908		
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	管理委託戸数	戸	目標	1120
			実績	1120	1120	1120	1375	1375
	(指標の説明) 市営住宅の施設管理業務を民間へ委託するもの。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅建設係 0857-30-8372</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P171（都041）</p> <p>【事業の概要】 本市市営住宅は43団地2, 103戸を管理しており、加えて県営住宅10団地217戸を代行管理しており、住宅施設の管理業務が非常に多くなっている。この状況で、入居者の修繕要望に迅速な対応を行うため、平成23年度から一部の市営住宅の施設管理業務を民間事業者へ委託している。</p> <p>○委託業務内容 ※24時間365日の緊急対応体制 施設管理業務対応（緊急、一般、入居修繕）、施設の法定点検業務、害虫駆除・樹木剪定業務、苦情相談対応業務、定期的巡回点検業務など</p> <p>【事業の成果】 ○委託戸数 令和2年度末現在 1, 375戸（全体戸数の約65%） ○委託団地 湖山、大森、湯所、田島、徳吉、旭町、賀露 平成30年度 38, 842千円 令和元年度 54, 472千円 令和2年度 58, 908千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市営住宅維持管理業務は、順次計画的に管理団地を拡大していく方向で検討する。 ※その他財源の使用料は、市営住宅家賃等収入</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	管理委託戸数	100%	100%	100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>市営住宅維持管理業務は、旧市内の大規模団地（共同住宅）を対象に、順次計画的に管理団地を拡大していく方向で検討する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	028301	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	ストック総合改善事業費西浜団地ストック総合改善事業工事費		所属名	都市整備部 建築住宅課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成29年度 ~ 令和3年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ストック総合改善事業費 西浜団地ストック総合改善事業工事費		予算事業コード	01-07-06-02-15-09	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	西浜団地
意図 (どのような状態 にするために)	老朽化している建物の住環境の改善を図るため
手段 (どうするのか)	高齢者などの安全や利便性にも配慮した住宅にリフォームする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画		53年棟実施設計	53年棟改善工事発注 54年棟実施設計	53年棟改善工事完成 54年棟改善工事発注 56年棟実施設計	54年棟改善工事完成	
	年度別実績		53年棟実施設計	53年棟改善工事発注 54年棟実施設計	53年棟改善工事完成 54年棟改善工事発注 56年棟実施設計	54年棟改善工事完成	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	13,312	70,065	217,164	20,737	
	直接経費 A	0	9,652	66,443	213,569	17,201	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	5,320	58,792	49,501	10,800
		地方債	0	4,300	7,600	164,040	6,400
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	32	51	28	1	
人件費 B	0	3,660	3,622	3,595	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	改善工事の完成	棟	目標	0	0	0	1	1	
				実績	0	0	0	1	1	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅建設係 0857-30-8372</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P202(都049) 6月補正予算・P28(都010)</p> <p>【事業の概要】 気高町西浜団地(S53~S56建設。中層耐火構造3階建3棟36戸)の老朽化に伴いストック改善を行い、高齢者などの安全や利便にも配慮した住宅にリフォームすることにより住環境の改善を図った。</p> <p>○H30年度 53-1棟(中層耐火3階建12戸)改善工事着手 54-2棟改修実施設計業務完了</p> <p>○R元年度 53-1棟(中層耐火3階建11戸)改善工事完了 54-2棟(中層耐火3階建12戸)改善工事着手 56-3棟改修実施設計業務完了</p> <p>○R2年度 54-2棟(中層耐火3階建12戸)改善工事完了</p> <p>【事業の成果】 H30年度 64,869千円 R元年度 213,569千円(6月補正16,610千円 石綿含有材除去) R2年度 54-2棟改善事業完了</p> <p>【今後の計画】 R4年度 56-3棟改善事業完了予定</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	改善工事の完成				100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	しかし、市の財政規模の調整により、完成年度が伸びることとなり、利用者への理解を求めた。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>R4年度に確実に完成させ、安心安全な住環境の確保を図る。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	028400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	公営住宅等長寿命化対策事業		所属名	都市整備部 建築住宅課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 内容	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.20%	78.50%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	公営住宅等長寿命化対策費			予算事業コード	01-07-06-02-16-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市管理の市営住宅
意図 (どのような状態 にするために)	老朽化の進んだ市営住宅ストックの効率的かつ円滑な更新を実現するため
手段 (どうするか)	鳥取市営住宅長寿命化計画に則した改修等事業を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①下味野団地B棟外壁 改修工事 ②徳吉団地R17~1 9棟下水道接続工事・ 浄化槽解体工事	平成29年度 ①下味野団地B棟外壁 改修工事 ②国安団地外壁改修工 事	平成30年度 ≪平成29年度で事業完 了≫	平成31年度 ≪平成29年度で事業完 了≫本年度事業一時中 断	令和2年度 ①市営住宅長寿命化計 画改訂 ②大森団地RG棟改修事 業実施設計	
	年度別実績	①下味野団地B棟外壁 改修工事 ②徳吉団地R17~1 9棟下水道接続工事・ 浄化槽解体工事	①下味野団地B棟外壁 改修工事 ②国安団地外壁改修工 事	≪平成29年度で事業完 了≫	≪平成29年度で事業完 了≫本年度事業一時中 断	①長寿命化計画見直し 策定業務 ②大森団地RG1改修設 計業務	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	28,143	30,031	0	0	22,326	
	直接経費 A	20,924	22,712	0	0	15,255	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	16,482	11,356	0	0	5,632
		地方債	2,300	11,300	0	0	6,400
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,142	56	0	0	3,223	
人件費 B	7,219	7,319	0	0	7,071		
職員数の 内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		大森団地改修工事	団地	目標	2	2	0	0	2	
			実績	2	2	0	0	1		
	(指標の説明) 長寿命化計画に則した対象団地の工事実施									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅建設係 0857-30-8372</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P173（都045）</p> <p>【事業の概要】 本市は、市営住宅の長期的整備計画を立て、適正な維持管理を行うため、平成23年3月に鳥取市営住宅長寿命化計画を策定した。平成27年度に策定から5年を経過するため、計画の見直しを行い、今回、その見直しから5年を経過するため、見直し業務を実施する。 また、施設の更新が必要となっている大森団地の長寿命化を図るため、ストック総合改善事業を行う。</p> <p>【事業の成果】 老朽化した市営住宅ストックの効率かつ円滑な更新を行うため、市営住宅の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減につなげた。 ○令和2年度成果 ・大森団地RG1棟実施設計、RG1棟移転補償 ・長寿命化計画見直し業務 事業費：15,255千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に市営住宅の長寿命化事業を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	大森団地改修工事	100%	100%			50%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	西浜団地は、ストック総合改善事業で行ったため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>鳥取市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に市営住宅の長寿命化事業を行う。</p>		